

＝ 市史編さん便り＝ 【50号】 令和5年11月17日(金)発行

\*\*\*\*\*土佐清水市教育委員会・市史編さん室

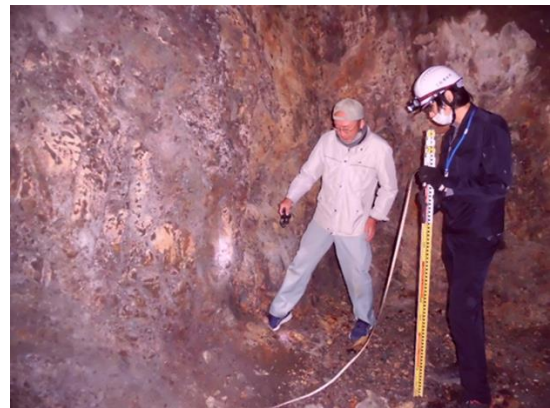
## 「土佐清水市史編さん事業」(2)

### .....調査活動の歩み

第48号で「市史編さん便り」「『新土佐清水市史』普及啓発活動」についてまとめました。今号では、5年間の事業のうち、主な調査活動について紹介します。

(1) 戦争遺跡測量、(2) 中世山城、(3) 中世～近世石造物、(4) 近世遍路道丁石等石造物、(5) 自然災害碑、(6) 学校資料等の地域資料等々の調査活動を実施してきました。

#### (1)戦争遺跡測量調査



第132 震洋隊格納壕は13 壕現存しており、出原恵三市史編集委員が、測量調査を実施した。



土佐清水市教育委員会・同文化財審議会・同郷土史同好会が協働で震洋特攻艇格納壕周辺の清掃活動を行う。岡崎哲也教育長、弘田条市議も参加。



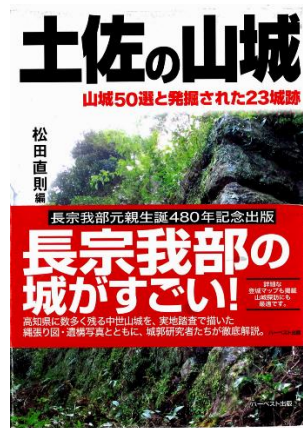


足摺岬「天狗山」山腹にある海軍警備隊・足摺探信所所属隊員の兵舎跡の測量調査を行うため、周辺を整備する市史編さん室・吉本工心職員(左)と出原恵三市史編集委員(右)。

## (2)中世山城縄張図の作成(市内 20 城跡すべてをカバー)



家路川城跡(家路川地区)の堀切(左)、益野城跡の堀切(下益野地区)。



縄張図を書く松田直則市史編集委員(左)、松田氏編集『土佐の山城』(右)。



### (3)中世～近世石造物

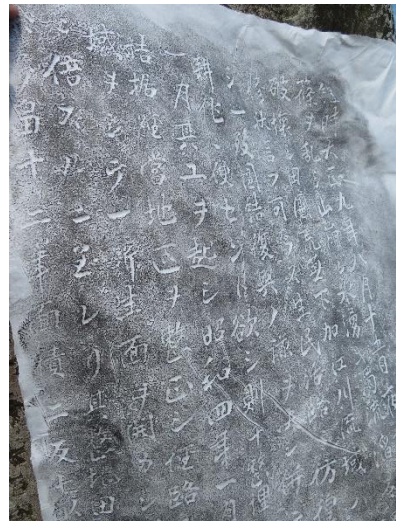


加久見矢熊の「泉慶院跡」での中世石造物調査。和泉砂岩製の一石五輪の形状や材質、搬入品か、在地加工かを判断する。右から石造物研究者松田朝由氏、兵庫県芦屋市教育委員会森山由香里学芸員らが調査を実施(令和4年度)。

### (4)(5)近世遍路道丁石等石造物、自然災害碑







南国史談会の濱田眞尚会長と唐岩淳子副会長に依頼し、遍路道の丁石等の分布や銘文を記録、自然災害碑を採拓とその銘文を解読等々、精力的に土佐清水市内で調査活動を展開していただいた。

#### (6)学校資料等の地域資料の調査



「高知県学校資料を考える会」等の協力のもと、「旧大津小学校」の学校資料を「中浜小学校 2 階歴史収蔵スペース」に移設し、保存していただいた。